

ほけんだより

心もからも元気いっぱい

平成29年7月3日

第8号 豊松小学校

夏に流行する感染症



天候がわるい日が多く、じめじめした日が続いていますが、プールからは子どもたちの元気な声が聞こえています。子どもの感染症は一年中通してみられるものもありますが、流行する季節がだいたい決まっています。夏に流行する感染症は、水泳を通して人から人へうつるものもあります。

けいほうはつれいちゆう 警報発令中

咽頭結膜熱(プール熱)

突然高熱が出て、強いのどの痛みがあります。のどに水ぶくれができます。

伝染性軟属腫(水いぼ)

手足や体に3 mm 程度の白色のイボができます。かいてしまうと、イボの中にいるウイルスが出て感染がひろがります。

ヘルパンギーナ

突然高熱が出て、強いのどの痛みがあります。のどに水ぶくれができます。

けいほうはつれいちゆう 警報発令中

手足口病

名前のとおり、口の中や手のひら、足の裏に2~3 mm くらいの赤い発疹や水ぶくれができます。熱はあまり高くなりません。

伝染性膿痂疹(とびひ)

虫さされや湿疹などをかいた後、キズになったところから細菌感染し水ぼうがができます。とてもかゆいため、かいてしまい、感染がひろがるので注意が必要です。

※しっかり予防しよう

「手洗い・うがい」

「目を洗う」

「タオルの貸し借りをしない」

睡眠をしっかりとって、体力をつけましょう。



熱中症のような症状が起こったら...

あたま いた きぶん 頭が痛い、気分がわるい、フラフラする...

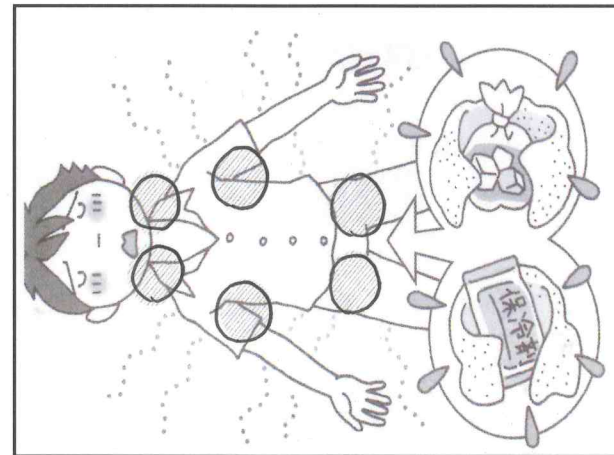
おとな ひと はや よ い 大人の人を早く呼びに行きましょう。

1 まずは涼しい場所へ



れいぼう き いた しつない かぜとお 冷房の効いた室内や、風通しのよい日かげなどへ移動します。

2 できるだけ早く「冷却...ひやすこと」を開始



じゆうしよう ばあい はや からだ れいきやく 重症の場合、いち早く体を冷却することが大事。

いふく つつ ひよう 衣服をゆるめ、タオルに包んだ氷のうや保冷剤などで体を冷やします。

← Oのところを冷やそう

ひよう 氷のうなどが無い場合、自動販売機などで買った缶やペットボトルなどでもよい。肌(はだ)に水をかけて、うちわなどであおぐのも効果的。

3 水分・塩分を補給する

いしき がはっきりしている場合は、つめたい飲み物を自分で飲ませます。【ただし、こんな時は無理に水分をとらない】

- 吐き気やおう吐がある。
- 呼びかけに対する反応がおかしい。
- 呼びかけに反応がない。

※意識がない場合や水分補給ができない場合は、すぐに救急車を!

